

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例879

発生場所	検査室・処置室	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）	—	無	
関連したもの	機器、踏み台	発生内容の分類	B. 物の性能のリスク D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク
		転倒	

発生内容

骨密度の検査台から降りる際に、患者がふらついて転倒した

概要

骨密度の検査台は高さ65cmで昇降しないため、足が床に届かない患者の場合は、10cmの高さの平たい踏み台を使用していただいていた。検査終了後、患者が検査台から降りようとした際に、踏み台が見えず、ふらついて転倒した。

要因

- ・骨密度の検査台が高く、昇降式でもない。
- ・患者が検査台から降りようとした際に踏み台に気づけなかった（放射線技師が念押ししなかった、検査のため患者は眼鏡をはずしていたことも影響あり）

対策

踏み台を2段式（高さ15cm×幅40cm×奥行30cmと高さ12cm×幅40cm×奥行30cm）に変更した。以前より踏み台が大きくなり目立ち、患者が気づけるようになった。

参照



踏み台



骨密度の検査台



踏み台